

2026年3月18日

妊婦の皆様へ

日本赤十字社医療センター
産科外来

RS ウイルスワクチン（アブリスボ）定期予防接種についてのご案内

2026年4月1日から当センターで分娩予約のある妊娠28週から36週の妊婦を対象に、RS ウイルス感染症に対する母子免疫ワクチンの定期接種が開始されます。

当センターでは、ワクチン予防枠を十分に準備しておりますので、妊婦健診に合わせて同日、健康管理センターでの予防接種を予定しております。

接種期限の迫る妊婦さんは、産科健診当日にも対応できるよう準備をしております。産科外来にお問い合わせください。

【接種当日の持ち物】

- ・RS ワクチン（アブリスボ）接種申込書・予診票（原則として接種当日のみ使用可）
- ・母子健康手帳
- ・本人確認書類（マイナンバーカード、運転免許証など）

【ご注意いただきたいこと】

- ・接種当日に予診票が持参できない場合、自費でのお支払いとなります。

33,000円（税込み）

23区内でも自治体によって後日請求ができない場合もございますので、事前の確認をお願いいたします。

また、里帰りや23区外の取扱いにつきましては事前の申請が必要な場合がございますので、必ず事前にお住いの自治体にご確認ください。

産科外来スタッフ一同、妊婦さんに負担をかけずにスムーズな予防接種の運用を進めて参りますので皆様のご協力をお願いいたします。